

セキュリティ講師スキル研究 WG

WG リーダー
日本ユニシス株式会社 長谷川 長一

■ WG の目的・概要

セキュリティ講師スキル研究 WG は、「情報セキュリティに係る人材」を育成する講師、およびその講師を育成する講師（いわゆる "teacher of teacher"）、そのスキルの調査研究を行っていく目的で、今年度新たに発足しました。

当 WG ではセキュリティ講師に必要なスキルを、

● 前提スキル

（ヒューマンコンピテンシー、教育理論）

● コアスキル

（インストラクション、テキスト作成、カリキュラム作成、その他）

● 応用スキル

（ノウハウ、ドゥハウ）

という4つの分類と、講師業務の種別（1. セミナー（講演に近いもの）、2. 座学、3. 演習（実機使用）、4. 演習（個人；試験問題など）、5. 演習（グループでのワークショップ、ケーススタディなど）、6. その他（TTT 講師など））の枠組みで調査研究を行い、「セキュリティ講師スキル」を策定していきます。

さらにその内容をもとに、TTT（講師トレーニング）、T-1 グランプリ（講師コンテスト）など実証実験を通して、講師の育成および「セキュリティ講師スキル」の評価と見直しを実施する予定です。

■ WG の年間活動予定

- '07/05/ 中旬～
講師スキルのフレームワークの検討
- '07/06 ～
各スキルの調査・研究
- '07/08 ～
講師スキル（仮）の策定

- '07/ 秋
講師スキル（仮）の実証実験（TTT、T-1 グランプリなど）
- '07/ 秋～冬
実証実験のレビュー
- '07/ 冬～ '08/ 春
講師スキル 2007 年度版の策定
- '08/ 春
「講師スキル調査研究報告書（仮）」の作成、公開

当 WG では、積極的かつ能動的に楽しく、自身のスキルを高めながら、調査研究を実施しています。

7月にはインストラクショナルデザインの専門家である寺田佳子氏（日本イーラーニングコンソシアムの理事）、米国における情報セキュリティ教育のプロフェッショナルであるスティーブン・ノースカット氏（SANS Technology Institute 代表）へのインタビューを実施しました。



※ 写真は、スティーブン・ノースカット氏へのインタビューの際のものであります。

今後も積極的にこのようなインタビューを実施し、講師スキルに関する最新動向の調査研究を行っていきます。

このような活動の結果、「情報セキュリティに係る人材」とセキュリティ講師の育成に何らかの貢献を果たしたいと考えております。

■ WG メンバー（敬称略）

WG リーダー 長谷川 長一（日本ユニシス）
荒木 淳（NTT コムチュオ）
河野 省二（ディアイティ）
川村 保（IP イノベーションズ）
関取 嘉浩（NRI セキュアテクノロジーズ）
富田 一成（ラック）
富田 高樹（みずほ情報総研）
中濱 洋（ドコモ・システムズ）
藤井 雅展（ディアイティ）
安田 直（JNSA）
安田 良明（コンピュータエンジニアリングサービス）
山本 正貴（ドコモ・システムズ）
若林 勝広（マカフィー）

WG メンバーは、引き続き募集しております。（ご興味のある方は、JNSA 事務局までご連絡ください）